

令和 8 年度稲城市防災訓練について

大規模地震発生時における市、防災関係機関が実施する応急対策に関する検証を行い、より実効性のある相互連携を図るとともに、自助・共助の主体となる市民や自主防災組織等の協力体制を向上させ、障害者や外国人等マイノリティも共存・共生・協力し合う体制の構築を目指す。

1 日 時 令和 8 年 11 月 1 日(日) 9 時 00 分から 12 時 00 分まで (※雨天中止)

2 会 場 稲城第三中学校 稲城市矢野口 3043 番地

3 想定地震

稲城市内に震度 6 強を観測する地震（マグニチュード 7.3）が発生したことを想定

4 訓練概要

- (1) 震災時における防災関係機関との応急対策活動訓練
- (2) 避難所における障害者への配慮と理解を深め、障害にあった支援方法を理解するための訓練
- (3) 自主防災組織を主体とした避難所生活等体験訓練及びペット同行避難訓練
- (4) 消防署や消防団、稲城市総合建設業協会、NPO 法人日本救助犬協会による災害時の活動紹介と防災普及啓発
- (5) 自衛隊、自主防災組織、障害当事者、女性防火クラブ及び外国人が支援者側として活動を行い、市民は手話等を用いた注文をする炊き出し訓練
- (6) 東京 26 市で統一した避難者名簿デジタル化の運用に向けた実証実験

5 その他

自主防災組織本部長会議により、訓練概要の説明会を実施します。